

進捗状況

高島バイパス

(今津町弘川～勝野) 15.3km

側道を使用している区間は交通渋滞や事故が多発していることから本線工事が順次着手されています。

新旭工区 5月1日正午開通!

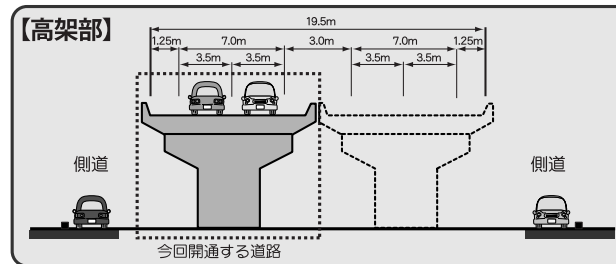
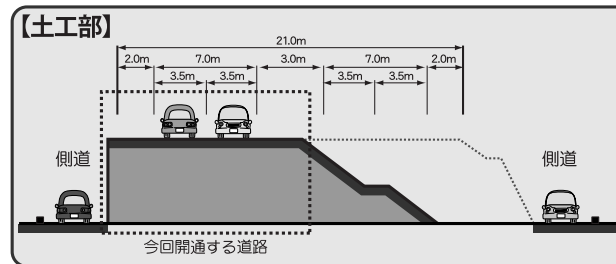
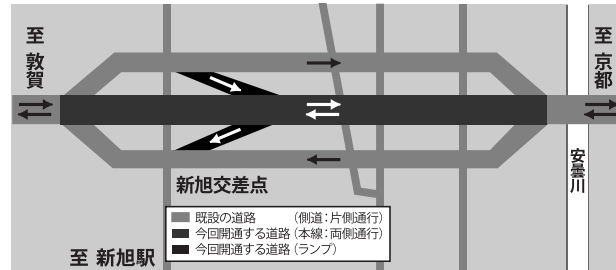
(県道藁園熊野本線～安曇川)

交通混雑の緩和と交通事故の防止を目的に立体交差化を進め、このたび新旭町内の2キロにわたる区間(2車線)が完成し、4つの交差点が立体化されました。

高島工区 22年春完了予定!

(和田打川～大溝橋)

平成22年度工事完了を目標に、現在、大溝橋の橋梁上部工事が行われています。



道路は、活力あるまちづくりや市民生活、産業活動になくはならない重要な役割を担っていることに加え、市民の皆さんの日常的な移動の利便性を支えています。とりわけ、国道161号は、私たちの安全で快適な暮らしと、地域の文化や産業の発展に無くてはならない存在です。市内を縦断する国道161号高島バイパスは、現在、側道利用を含め暫定で全線が開通しています。

しかし、側道を利用している区間は生活道との平面交差が多いため、交通事故や交通渋滞が多発しています。そのため、側道利用区間の平面交差を解消するための本線高架工事が進められてきました。このたび4つの交差点の立体化などの工事を進めてきた新旭工区の工事が完了し、県道藁園熊野本線から安曇川までの2キロの区間が、5月1日正午に開通します。

これにより、スムーズな通行が可能となり、交差点での交通事故の減少が期待されます。



湖北バイパス

(マキノ町海津～今津町弘川) 10.8km

平成19年度から未着工区間であった海津から西浜までの2.5キロの測量・調査・設計が実施され、平成20年度にはおおむね地元設計協議が完了し、今後は用地買収に向けて用地測量などが行われる予定です。

